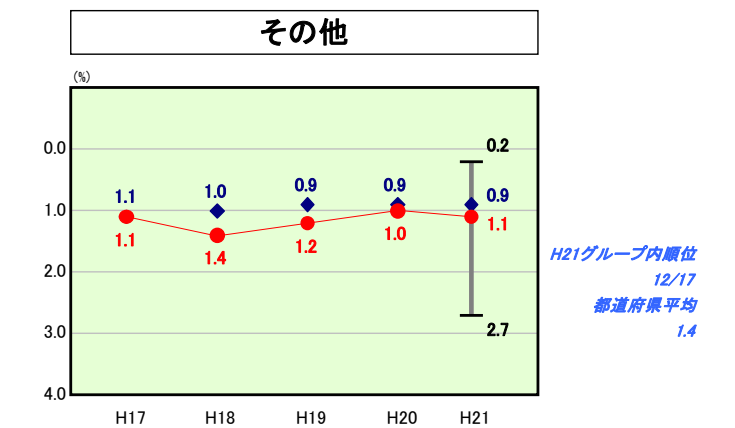
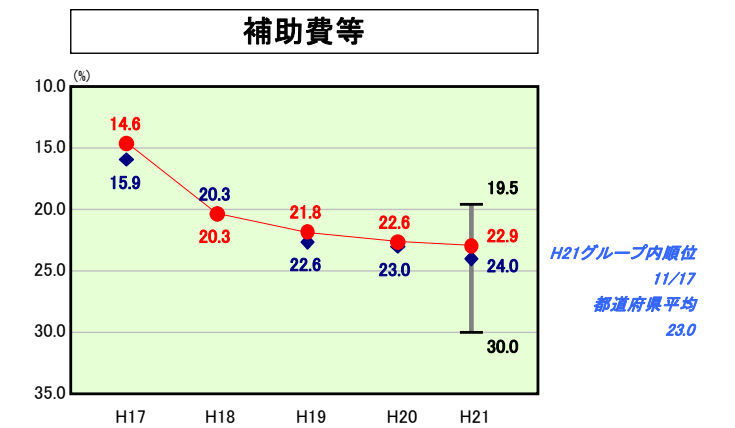
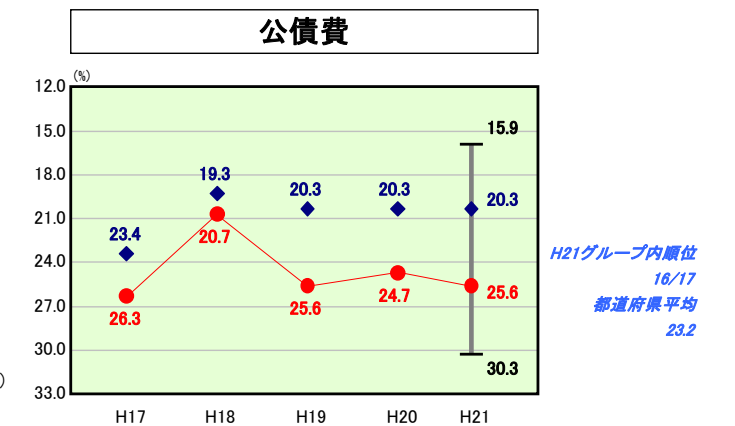
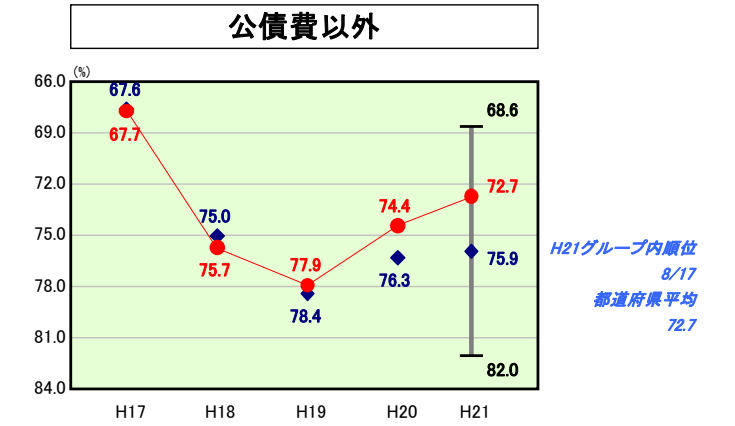
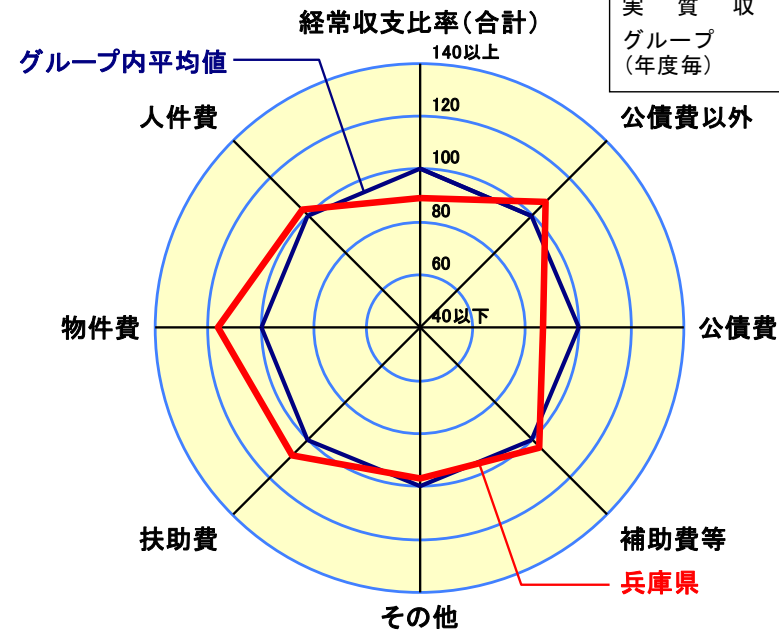
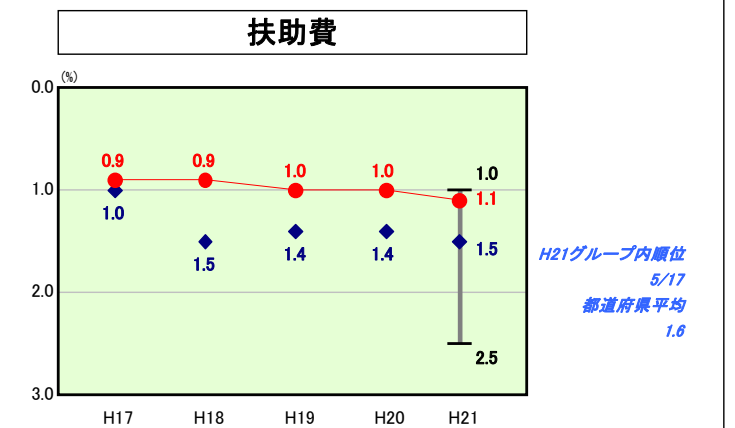
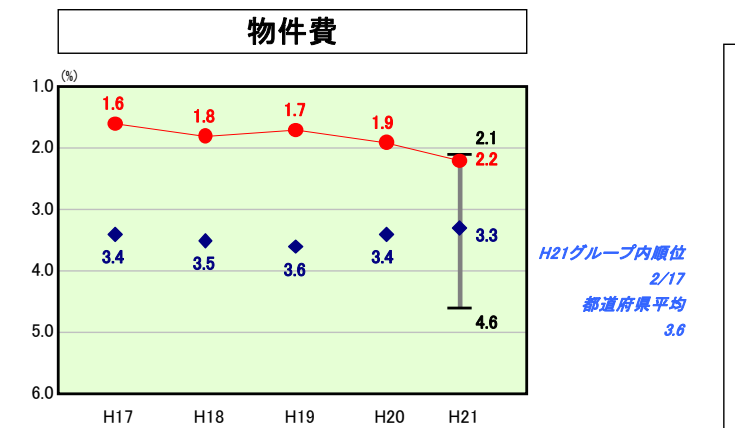
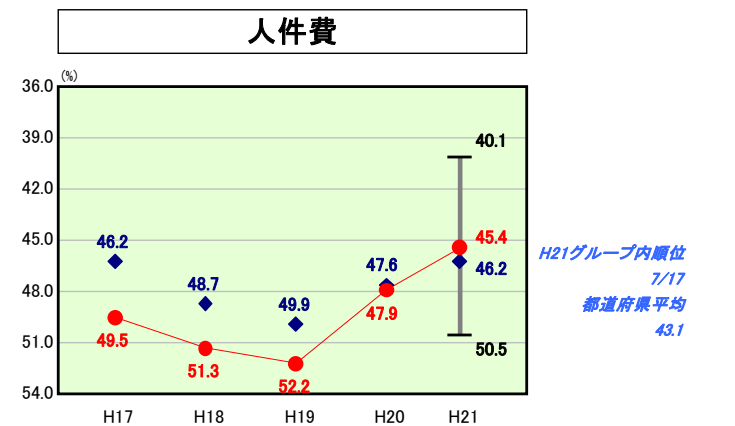
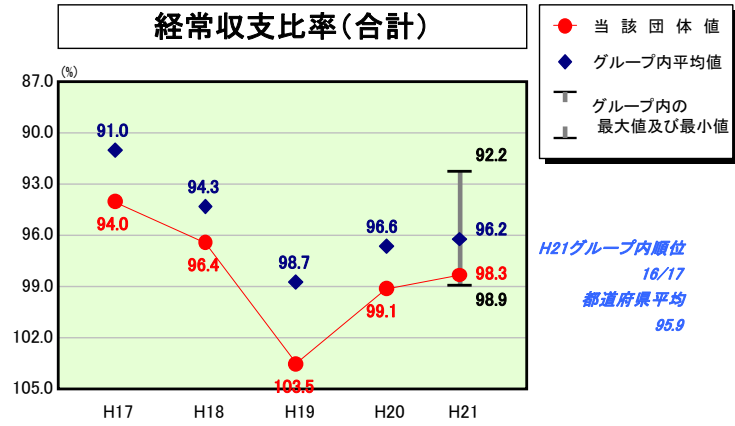


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析

人口	5,586,182人(H22.3.31現在)
面積	8,395.89km ²
標準財政規模	1,005,846,880千円
歳入総額	2,245,679,200千円
歳出総額	2,234,454,530千円
実質収支	264,775千円
グループ(年度毎)	H17 II H18 I H19 I H20 I H21 I



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体とグループ内平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 グループとは、道府県を財政力指数の高低によって4つに分類したものである。
Iグループ 0.500以上1.000未満、IIグループ 0.400以上0.500未満、IIIグループ 0.300以上0.400未満、IVグループ 0.300未満

分析欄

【人件費及びそれに準ずる経費】
 人口1人あたり決算額は95,516円となっている。経常収支比率における人件費の割合は45.4で、類似団体平均と同水準となっており、前年度に比べ△2.5ポイント改善している(類似団体平均では△1.4ポイント)。これは、定員の削減、期末・勤勉手当の引き下げによる職員給の減額等を行っているためであり、今後も同様の減額措置を継続することとしている。

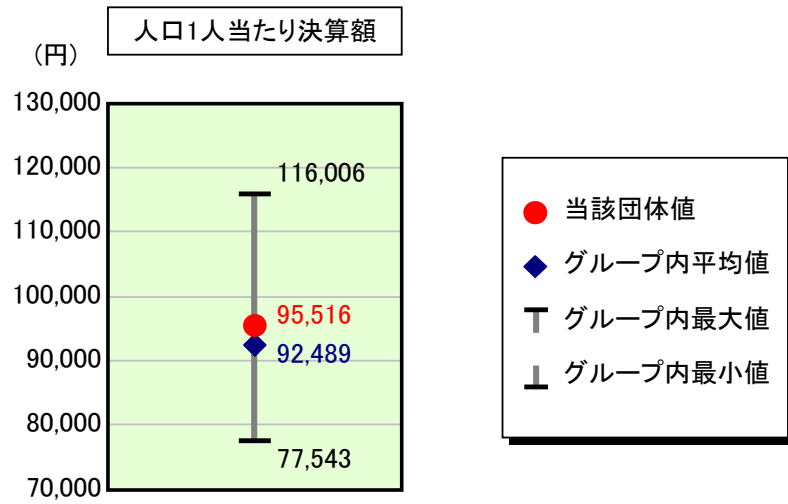
【公債費及び準公債費】
 人口1人あたり決算額は34,499円、経常収支比率における割合は25.6で、震災関連の公債費(612億円)の影響により、類似団体平均値より高い割合となっているが、これを除くと人口1人あたり23,542円と類似団体の平均値並となる。今後、「第2次行財政構造改革推進方策」に基づく投資的経費の抑制と有利な資金調達に取り組むことにより、公債費の抑制を図る。

【普通建設事業費】
 普通建設事業費の人口1人あたり決算額は46,469円で、類似団体平均値(39,867円)より高い数値となっている。これは、平成21年度台風9号災害に伴う復旧・復興事業の実施などによるものである。

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

兵庫県

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



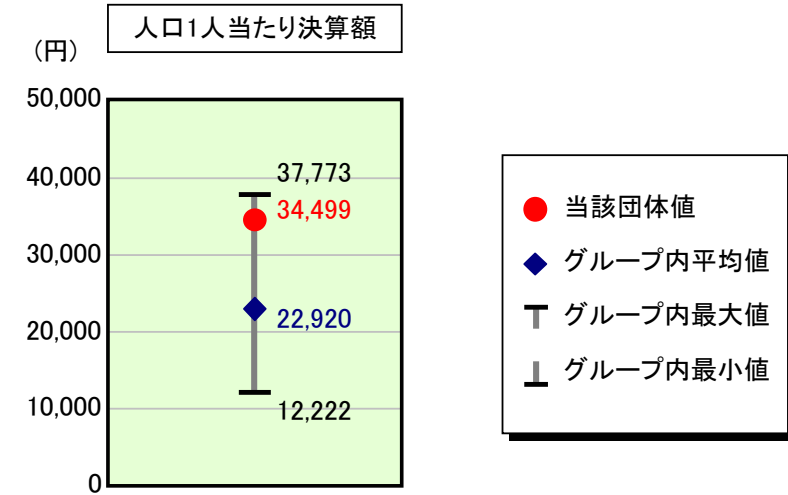
人件費及び人件費に準ずる費用

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	グループ内平均 (円)	
人件費	579,167,812	103,679	101,222	2.4
賃金(物件費)	1,836,664	329	198	66.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	9,848,579	1,763	540	226.5
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	-	-	43	-
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	5,132,438	919	950	▲ 3.3
▲退職金	▲ 62,418,030	▲ 11,174	▲ 10,464	6.8
合計	533,567,463	95,516	92,489	3.3

参考

項目	当該団体	グループ内平均	対比(差引)
人口100,000人当たり職員数(人)	1,006.45	1,003.37	3.08
ラスパイレス指数	98.2	99.4	▲ 1.2

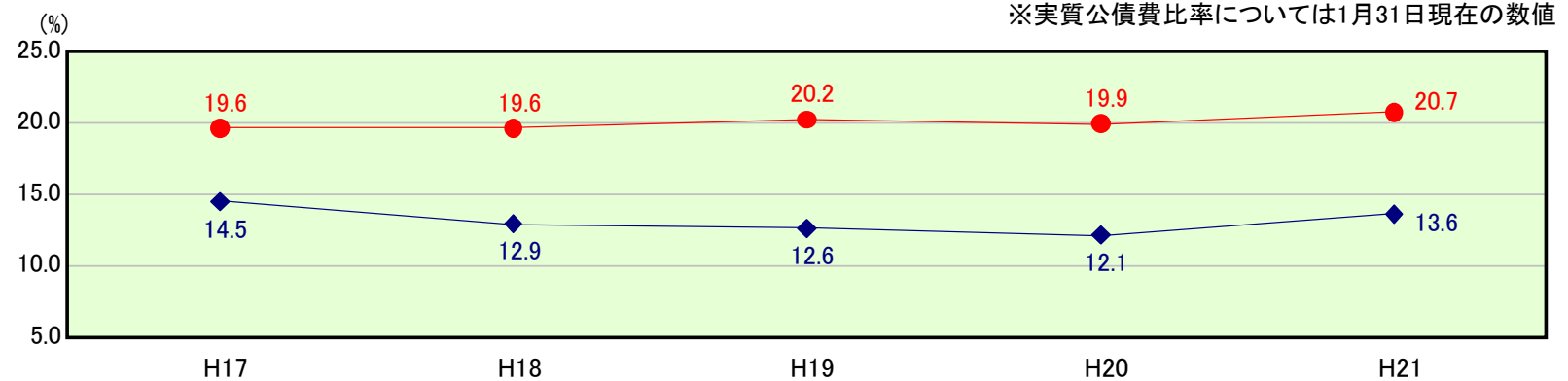
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	グループ内平均 (円)	
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	153,924,667	27,555	26,455	4.2
積立不足額を考慮して算定した額	61,000,551	10,920	3,916	178.9
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	117,773,470	21,083	13,922	51.4
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	11,103,923	1,988	1,248	59.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	41	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	3,053,370	547	1,075	▲ 49.1
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	1,024,617	183	36	408.3
▲特定財源の額	▲ 14,922,845	▲ 2,671	▲ 1,967	35.8
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 140,242,616	▲ 25,105	▲ 21,808	15.1
合計	192,715,137	34,499	22,920	50.5

※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移

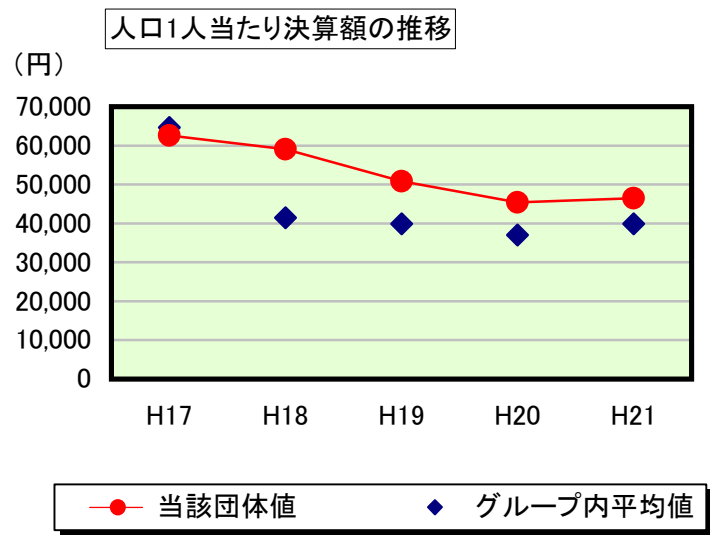


● 実質公債費比率
◆ 起債制限比率

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

兵庫県

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	グループ内平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	349,317,236	62,638	▲ 12.9	64,633	▲ 9.2	▲ 3.7
うち単独分	165,633,766	29,701	▲ 19.2	27,132	▲ 12.3	▲ 6.9
H18	329,384,866	59,024	▲ 5.8	41,430	▲ 35.9	30.1
うち単独分	150,603,335	26,987	▲ 9.1	18,446	▲ 32.0	22.9
H19	283,793,433	50,839	▲ 13.9	39,894	▲ 3.7	▲ 10.2
うち単独分	127,500,070	22,840	▲ 15.4	17,501	▲ 5.1	▲ 10.3
H20	253,812,634	45,435	▲ 10.6	37,006	▲ 7.2	▲ 3.4
うち単独分	108,469,984	19,417	▲ 15.0	15,712	▲ 10.2	▲ 4.8
H21	259,587,036	46,469	2.3	39,867	7.7	▲ 5.4
うち単独分	106,092,627	18,992	▲ 2.2	17,212	9.5	▲ 11.7
過去5年間平均	295,179,041	52,881	▲ 8.2	44,566	▲ 9.7	1.5
うち単独分	131,659,956	23,587	▲ 12.2	19,201	▲ 10.0	▲ 2.2